

普天間飛行場代替施設建設事業資材調達

第 2 回検討委員会

議 事 録

※参考

委員) 次の段階として、何立方メートルをどこからいくらで買うかということになるが、そのためにも資料の整理が必要になる。

事務局) 現在、資材調査が終わった段階。次回は細部の分析をしてお示しする。

委員) ヒアリング相手は業者と言うがどのような者か。

事務局) 山の持ち主である開発会社の責任者。あるいは組合の場合もある。

## (2) 類似事例の調査報告、及び資材調達について

事務局) 飛行場建設に係る類似事例(埋立て)の調査報告について(配布資料5)に基づき説明。

事務局) 普天間飛行場代替施設建設事業に係る資材調達について、(配布資料6)に基づき説明。

委員長) A案からD案のうちB案の可能性は低いと説明だが、岩国基地はB案になっているが、これは採取場がすぐ近くにあったからと理解して良いか。

事務局) そのとおり。

委員長) 工期は日米両政府の約束事だから至上命令ではないのか、これを守る案は何かということが議論か。

事務局) そのとおりである。2014年の12月までに完成できることを担保できること、これに責任を持てることが大前提である。

委員) A案からD案の内から選定するにしても、土砂の購入費のほか、各採取場からの現場までの運搬費が必要。

事務局) 次回の検討委員会において、場所毎の運搬費を概略でもお示しする。

委員) 施工業者を決めなくてはいけないデッドラインはいつか。

事務局) 2009年に最初の契約をし、これが2カ年又は3カ年国債の契約になるが、本格的な埋立の工事はその次の年次になる。

委員) C案では「工事施工業者と土砂供給業者との下請負契約に時間を要することが予想」されるとあるが、本来それを含めた案を施工業者に出させ、それを評価するようなシステムを盛り込み、リスク評価を持つてくるとすべきでは。

事務局) 工事を一括して発注する方式の場合であれば可能と思えるが、国の予算の関係上幾つかに分割して発注しなければならない、それぞれの業者が検討してくれるかと言えは難しい。また、現在調査している情報をゼネコンに公にしていく方法も考えられるが、価格まで入っているのでは出来ない。そういう意味ではA案とC案ではC案の方が問題が多いと思っている。

委員) 感想であるが、問題意識1の4項目によると「大型の設備投資を前提にした者が多く」とあり、前提であるならヒアリング相手の言い分を鵜呑みには出来ない。

また、過大な設備投資を行いこれを償却できず、設備投資の残存が出る、破産等が心配される。今後の調査には、こういったことも考慮する必要がある。

委員) 調達方式の検討でA案からD案あり、それぞれに長所、短所、欠点、利点が記載されているが、これは一般論か、それとも先行事例がそうだったということか。

事務局) 一般論で記載している。

事務局) 事務局としては、A案を主体に中部空港の買い方を見習いたいと考えている。

資料5、4(1)イに「公募の条件として土量、納期、価格、確実性、月間生産能力、土質(品質)」が最低限必要とある。

また、「土砂供給の段階で納入時期、月間生産能力に達しない土源JⅤには他の土源からの搬入(品質確保後)も認めている」とある。

この方法が今回採用できるかと言うとなかなか難しいが、知恵を絞る必要がある。

委員) 岩国の愛宕山が土源になっているが、これは開発と工事がたまたま併行して進んだのか。

事務局) 連動して進行した。

委員) アセスメントとの乖離を心配されているが、どの程度であれば乖離してしまうのか、整理はないのか。

事務局) 環境アセスとの整合については、「特定の目的のために行われる一連の土地の形状変更にあたらないこと」に集約される。

つまり、埋立を行うためにこの山を切り崩すのだと言うようなことが一連で繋がってしまったら、もうだめと言うこと。

委員) ここまでだったら、この一連の土地の形状にあたらないと突っぱねた方がよいと思うが。

事務局) 沖縄での風当たりを考えると、あらゆる造成工事に対し、アセスとの関連でアセス法違反だと言われる恐れがある。そういう意味では、購入の契約行為を行うことで、目的がそこに及ばないということを常に言い続けながらやるしかないだろうと考えている。

委員) 調達手続きの整理は、①工期を守ること②アセスにひっかからないこと③地元優先というところか。

事務局) 地元優先とは、経済性、リスク管理、船の運搬距離の問題からして沖縄の方が優位性があるということ。

委員長) 資材の調達方式については第8回の検討委員会で、官として国としての望ましい案を説明いただきたい。また、A案からD案に対しての意見がある先生方は第3回検討委員会までにメモにして意見を提出することとする。